

第558回

I B C 番組審議会議事録

－議題－

I B C 特集

『イーハトーブの音楽団～いつも心に音楽を～』

平成23年2月24日（木）

（株）I B C 岩手放送

第558回IBC番組審議会

1. 開催日時 平成23年2月24日（木）午前11時
2. 開催場所 デジタルセンター3F Dホール
3. 委員の出席
- | | |
|------|-----|
| 委員総数 | 11名 |
| 出席委員 | 8名 |
| 欠席委員 | 3名 |
- 出席委員の氏名
- | | |
|------|-------------|
| 委員長 | 田代 高章 |
| 副委員長 | 熊谷志衣子 |
| 委員 | 大村友貴美 小笠原 裕 |
| | 工藤 和彦 澤口たまみ |
| | 田辺 博 矢佐 俊幸 |
- 欠席委員の氏名
- | | |
|--|-----------|
| | 小松 務 白石 茂 |
| | 杉本 博 |
- 会社側出席
- | | |
|-------|--------------|
| 阿部 正樹 | 代表取締役社長 |
| 阿部 広 | 常務取締役 |
| 鎌田 英樹 | 常務取締役 |
| 熊谷 鉄郎 | 取締役編成局長 |
| 川上 隆 | 取締役営業本部長 |
| 武田 敏哉 | 報道局長 |
| 千葉 佳史 | テレビ制作部ディレクター |
4. 議 題 IBC特集『イーハトーブの音楽団～いつも心に音楽を～』

5. 議事概要

<委員の主な発言>

- 私自身もベートーベンの第九を聴くのが好きで、非常に感動しました。町民の方々が田園ホール20周年に合わせて、1年間真剣に練習を重ねてきた。その結果、一部プロの演奏家もいるようだが、総勢250人が一体となって見事に第九を演奏できたことに感心した。

- ひとことで言って、これぞ地元放送局の番組だという印象を強く持ちました。どんなことでも、一つの物事を仕上げるには色々なドラマがあると思うが、番組を見終わって、何と素晴らしいドラマにあふれた演奏会だと思いました。もう一つさすがだと思ったのは、楽団の第一期生の映像を現在の姿とともに紹介していたことが、番組に厚みを持たせていたと感じました。

- 指揮者・寺崎さんの音楽にかける情熱や人間性が、素人の町民をうまくまとめ上げていく様子が見事に表現されているいい番組だった。

- 一時期各地で文化施設の建設が行われたが、その後の維持、活用が課題となっているところが多い。この田園ホールは施設の設置を契機に、町民の音楽熱が高まって生活に潤いをもたらしている。こうした活動のあり方は非常に参考になるのではないか。

- 第九の演奏の最後は、身を乗り出すように聴き入ってしまった。番組の構成や演出、何よりも出てくる楽団員の嘘偽りのない言葉や表情が人を惹きつけるのだと思った。

- ふるさと創生資金を活用して楽器を購入し、将来にわたって地域の文化に貢献する使い方をされていることに感心した。このような活動を各地で発信していけば、今言われている地域のコミュニケーションの悪化や、人と人とのつながりの薄さも解消するのではないか、と思えるいい番組だった。

- 指揮者は、単に音楽的に優れていればなれるのだと思っていたが、人間として魅力ある方が強い思いをもって引っ張ることが、いかに大きなファクターになっているかを知ることができた。感銘を受けた番組だった。